きこえとことば通信

令和７年６月号
小金井第二小学校
こだま学級
TEL042-385-3327

通級指導が始まって２か月ほどが経ち、１学期も終わりに近付きました。新しいクラスにも慣れ、遠足や社会科見学、移動教室などを経験し、学校生活を楽しく過ごしていることを嬉しく思います。

在籍学級やご家庭での様子の連絡帳へのご記入、送迎等、いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「こだま学級　指導経過報告書」について

（※相談通級の場合は、ありません。）

１学期の終わりに、在籍学級担任の先生を通して、各ご家庭に「こだま学級　指導経過報告書」をお渡しします。ご家庭で内容をご確認の上、（保護者より）の欄へのご記入をお願いいたします。

２学期の通級初日に、こだま学級担当者に直接お渡しください。

個別相談会がありました

６月７日（土）こだま学級の個別相談会を行いました。

こだま学級の施設や指導で使っている教材をご覧いただいたり、個別の相談を実施したりしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

今回ご参加いただけなかった方も、こだま学級では、いつでも電話相談を受け付けております。気になることがありましたら、気軽にご相談ください。

全体グループ学習について

学期に一度、こだま学級に通っている児童が集まってグループ学習を行います。１学期は「こだま祭り」です。店員やお客になって、友達と関わり合いながら楽しく活動します。ご参加お待ちしています。

※今回は参加多数のため、兄弟姉妹の参加や保護者の方の参観は、ご遠慮いただくことになりました。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

日　時：７月２日（水）15：15～16：30（受付は15：00～）

場　所：こだま学級　プレイルーム

７・９月の予定

【７月】　１日（火）１学期個別指導終了
２日（水）全体グループ学習
個人面談開始～
９日（水）吃音グループ学習　　１５：１５～
１６日（水）きこえグループ学習　１５：１５～

【９月】　3日（水）２学期通級開始

今月の特集　　～　発音の誤りについて　～

★発音の誤り

こだま学級には「正しく発音できない音がある」という心配で通級しているお子さんがいます。「さかな」が「たかな」「しゃかな」「ちゃかな」、「かめ」が「ため」など、他の音に置き換わっていたり、「チーズ」の「チ」がはっきり置き換わっているわけではないけれど「キ」に近いこすれたような音に歪んでいたり、「たいこ」の「た」が「か」に近いようなこもった音に歪んでいたりと、誤り方は人それぞれです。

★子どもはどのようにして発音できるようになるの？

１歳頃に、パパ、ママ、マンマなどの言葉が出始めます。
個人差はありますが、次のような順序で発音できるようになっていきます。

１歳頃に	母音（ア行）、パ行、バ行、マ行
２歳頃までに	タテト、ダデド、ナ行
３歳頃までに	ワ、ヤ行、カ行、ガ行
４歳頃までに	チ・チャ行、ジャ行、ピャ行、ビャ行、ミャ行
５歳頃までに	ハ行、ヒャ行、キャ行、ギャ行、シャ行
５～７歳までに	ツ、サ行、ザ行、ラ行

〇たとえば「さかな」は、たかな→ちゃかな→しゃかな→さかな　というように年齢が上がるにつれて発達し、正しい音になるまでに変化していきます。

ご家庭でできること

★ゆったりとした雰囲気の中で楽しいコミュニケーションを

子供は、生まれたときから身近な人の発音を聞きながら、その発音を学び取っていきます。ゆったりと楽しい雰囲気の中で話しかけられ、心地よい気持ちで聞くほうが、この人の話を聞きたい、同じように話したいという気持ちが育ちます。また、共感的に話を聞いてもらえたことで、もっと話したいと思う気持ちや、正しい音を聞く耳が育っていきます。「たてっと一番だったよ！」と言われたら、「そうかけっこ一番、嬉しいね。頑張ったね」と、お子さんが伝えたかった思いを受け止め、正しい発音で返してあげてください。

★口や舌の動きを高める

①よく噛んで食べる習慣を育てる。

子どもたちは、食べるときに唇や舌、あごを動かすことで、筋肉を鍛え、あごの骨や動きの巧みさが育ちますが、柔らかい食べ物だけを、よく噛まずに食べていたのでは、これらが育ちません。日頃から、よく噛むことを意識させたり、敢えてよく噛まなければ食べられない料理をメニューに加えたりしてみてください。

②おやつの時間を利用して

・よく噛む・・・ガム、せんべい、するめ（口を閉じてしっかり噛みましょう）
・舌や唇を使う・・・ペロペロキャンディー、アイスキャンディー、ソフトクリーム
・息と舌や唇を使う・・・笛ラムネ、風船ガム、熱いものを吹いて冷ます。
・吸う力・・・いろいろな太さのストローで飲む。

③遊びを工夫して

・息遊び・・・口笛、ふきゴマ、シャボン玉、風船
・ピンポン玉転がし・・・玉に息を吹きかけて転がす。テーブルの端から落ちた方が負け。
・顔じゃんけん・・・口を大きく開けてパー、唇を突き出してチョキ、口に息をたくさんためてグーなど。オリジナルのじゃんけんを考えてもおもしろいと思います。

＜参考文献＞「正しい発音が育つための口育て・口遊び」全国ことばを育む会